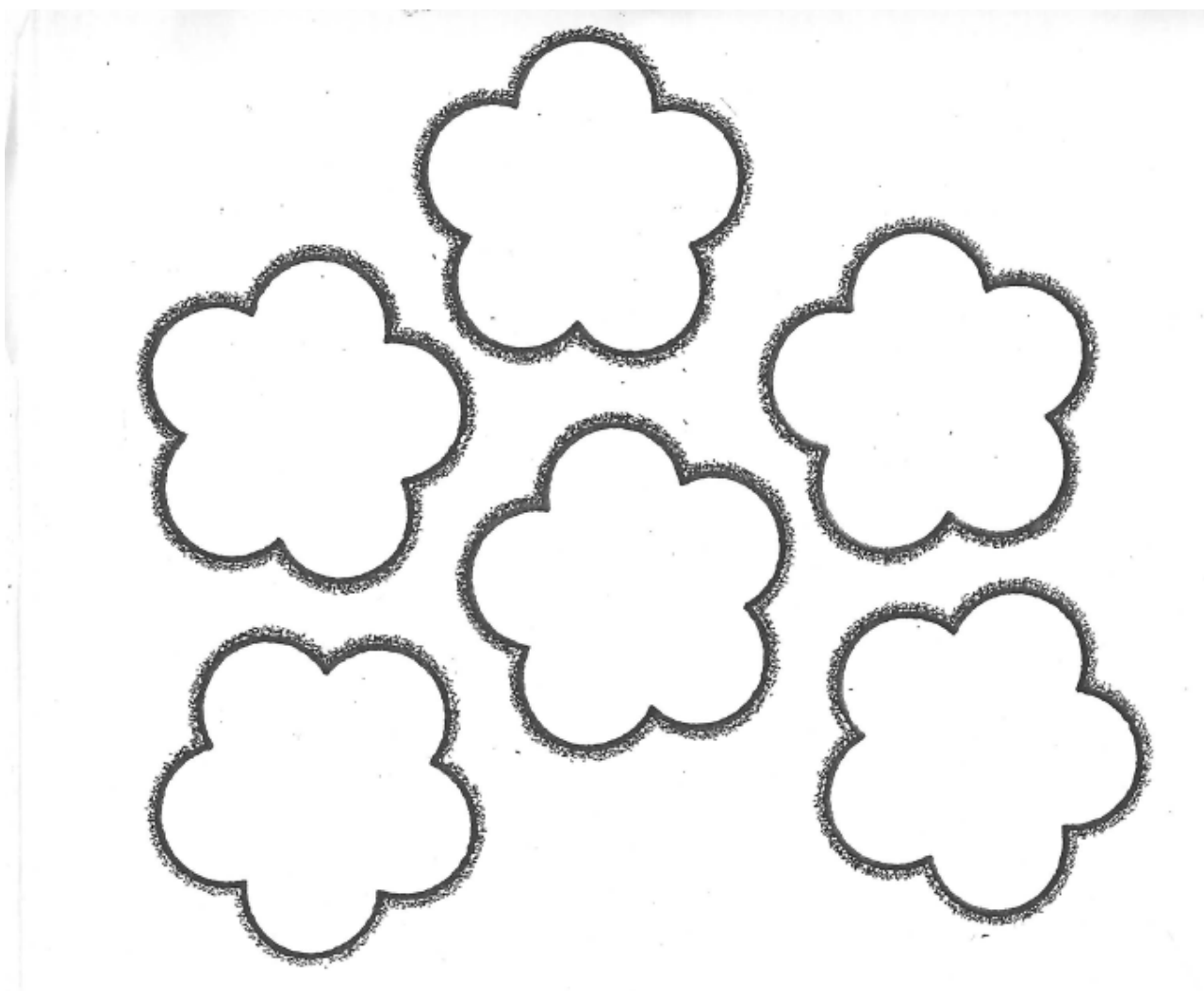
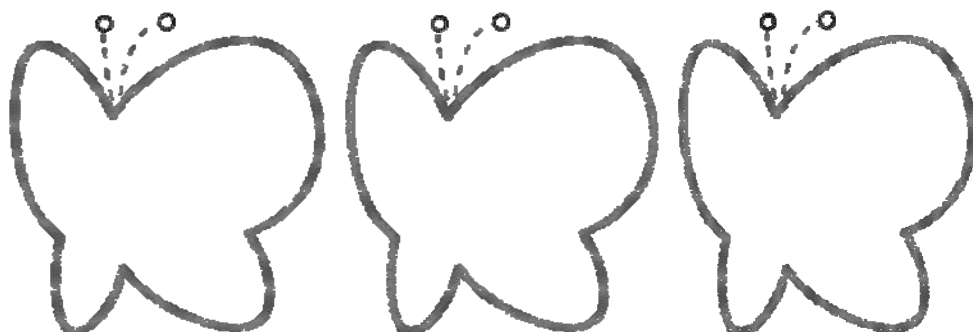


タイトル (活動概要)	80 ありがとうをあなたに (感謝の気持ちを贈ろう)	アプローチ (関連する力)	「自分づくり」③ 「仲間づくり」⑬ ⑭		
タイミング (実施時期)	宿泊体験学習や大きな行事の後	活動場所	教室・広い場所	所用時間	45分
対象学年	幼・小低・ 小中 ・ 小高 中1・中2・中3・高	活動規模	学級・学年	活動場面	総合
活動のねらい	<p><背景>自己肯定感が低いことから、人とのかかわりに気づくことができず、感謝の気持ちを感じられない子どもが増えている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人に感謝したり感謝されたりすることで、自他のよさを感じ取る ・活動をふり返り、自分が多くの人に支えられていることに気づく 				
準備	ありがとうカード、台紙、のり、				
学 習 ・ 活 動		支援の観点・留意点等		資料等	
1 導入					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">一緒に活動した友達に感謝の気持ちを書こう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・体験学習の夜、1日の活動をふり返り、友達にしてもらったことへの感謝の言葉をシートに書く 		<ul style="list-style-type: none"> ・グループのメンバーは別々の色のシートにする ・必ずグループ全員に書くように支援する ・シートはその場で集め教師が点検しておく 		ありがとうカードシート	
2 主活動					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">ありがとうの気持ちを込めてカードを贈ろう</div> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに座る ・「〇〇してくれてありがとう」「どういたしまして」と声を出してカードを贈りあう ・交換が済んだら、自分がもらったカードを台紙に貼る 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分のシートはカードを切り取って渡せるようにしておく ・教師がやりとりの見本を見せる 		台紙	
3 ふり返り					
<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうカードがたくさん貼られた台紙を見て、感想を書く 		<ul style="list-style-type: none"> ・できあがった台紙は、大勢の人の目に触れるところに掲示する 			
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・してもらったことが思いつかない子には、例を挙げて示す（一緒に座ってくれた、誘ってくれた、配ってくれた等） 				

参考：大竹直子、「教室で保健室で相談室ですぐに使える！とじ込み式自己表現ワークシート」 図書文化社、2005年

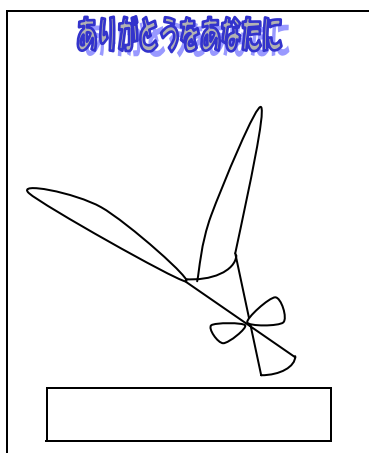
○ ありがとうカード



ありがとうをあなたに

参考：

- ※ 濃い色の台紙を使うと、花や蝶が映える
- ※ 花束をイメージして、色画用紙で葉を作ったり、束ねるもとの部分にレースペーパーを1/4に切ったものや包装紙や布等を貼ったり、リボンを付けたりするとより華やかになる



氏名	年 組 番
ふり返い	